

平成29年2月6日開会

平成29年2月6日閉会

平成29年第1回
和気町議会臨時会会議録

和 気 町 議 会

平成29年第1回和気町議会会議録（第1日目）

1. 招集日時 平成29年2月6日 午前9時00分
2. 会議の区分 臨時会
3. 会議開閉日時 平成29年2月6日 午前9時00分開会 午前9時30分閉会
4. 会議の場所 和気町議会議事堂
5. 出席した議員の番号氏名

1番 山本 稔	2番 居 樹 豊	3番 万代 哲 央
4番 山本 泰 正	5番 尾 崎 忠 信	6番 西 中 純 一
7番 広 瀬 正 男	8番 安 東 哲 矢	9番 当 瀬 万 享
11番 柴 田 淑 子		
6. 欠席・遅参・早退した議員の番号氏名

欠席 12番 草 加 信 義
7. 説明のため出席した者の職氏名

町 長 大 森 直 徳	教 育 長 朝 倉 健 作
会計管理者 鈴 木 健 治	総 務 部 長 岡 本 裕 之
総合政策監 小 西 哲 史	危機管理室長 則 枝 日 出 樹
まち経営課長 立 石 浩 一	地方創生課長 野 津 浩 之
税 務 課 長 桑 野 昌 紀	民生福祉部長 青 山 孝 明
健康福祉課長 永 宗 宣 之	介護保険課長 大 石 浩 一
産業建設部長 南 博 史	産業振興課長 万 代 明
上下水道課長 豊 福 真 治	地域審議監 竹 中 洋 一
事 業 課 長 岡 本 康 彦	教 育 次 長 今 田 好 泰
学校教育課長 藤 原 文 明	社会教育課長 山 崎 信 行
8. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 田 村 正 晃
9. 議事日程及び付議事件並びに結果

議事日程	付 議 事 件 等	結 果
日程第1	会議録署名議員の指名について	9番 当瀬万享 11番 柴田淑子
日程第2	会期の決定について	1日間
日程第3	諸般の報告	議長、町長
日程第4	議案第1号 工事請負契約の締結について	原案可決

午前9時00分 開会

(開会・開議の宣告)

○副議長(安東哲矢君) 皆さん、ご苦労さまです。

草加議長から、公務により遅参申し出がありました。

そこで、地方自治法第106条第1項の規定によって副議長の私、安東が議長の職務を行います。ご協力方よろしくお願ひします。

ただいまの出席議員数は、10名、遅参申し出1名です。

したがって、定足数に達しておりますので、ただいまから平成29年第1回和気町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

なお、副町長と生活環境課長が公務のため欠席しておりますので、ご了承願ひます。

また、議会事務局職員に場内での写真撮影を許可いたしておりますので、あわせてご了承願ひます。

(議事日程の報告)

○副議長(安東哲矢君) 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。ご了承を願ひします。

(日程第1)

○副議長(安東哲矢君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、9番 当瀬万享君及び11番 柴田淑子君を指名します。

(日程第2)

○副議長(安東哲矢君) 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

ここで、去る1月30日、議会運営委員会を開き、本臨時会の運営について協議した結果を委員長から報告を求めます。

議会運営委員長 尾崎君。

○議会運営委員長(尾崎忠信君) 皆さん、おはようございます。

去る1月30日月曜日午前9時から本庁舎3階第2会議室におきまして、議会運営委員会委員全員、執行部からは町長、副町長、担当部・課長が出席し、平成29年第1回和気町議会臨時会の会期、日程、案件等を協議いたしました。その結果をご報告いたします。

まず、会期につきましては、2月6日月曜日の1日間に決定いたしました。

日程につきましては、配付のとおりであります。

なお、本会議終了後、議会全員協議会を開催いたします。

○副議長(安東哲矢君) 委員長、ご苦労さまでした。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間にしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○副議長(安東哲矢君) 異議なしと認めます。

したがって会期は、本日1日間に決定いたしました。

(日程第3)

○副議長(安東哲矢君) 日程第3、諸般の報告をします。

議長の諸般の報告は、別紙にてお手元に配付のとおりです。後ほどご一読を願ひします。

次に、町長から諸般の報告がございます。

町長 大森君。

○町長（大森直徳君） おはようございます。

諸般の報告をさせていただきます。

立春も過ぎましたが、まだまだ寒さが厳しい本日ここに、平成29年第1回和気町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には早速ご参集を賜りまことにありがとうございます。

平成28年第8回議会定例会以降の諸般の報告を申し上げます。

初めに、12月18日、山陽放送において、「みんなが住みたいまちに」と題して、和気町の地方創生の取り組みを紹介する特別番組を放映いたしました。番組の中で、和気町が行う地方創生の柱である教育、まちづくり、移住の3つのテーマを重点的に紹介したところ、町民はもとより県内外から多くの方々から取り組みに対して大きな反響があったところでもあります。

次に、12月19日には、和気町まち・ひと・しごと創生有識者会議の委員であり、和気町の地方創生の取り組みを効果検証する論文を依頼しています岡山大学地域総合研究センター助教の岩淵氏が来町され、本町における教育施策や住宅施策及び住宅推進施策等、これまでの地方創生の取り組みについて意見交換を行ったところでございます。

次に、昨年8月、文部科学省に申請していました教育課程特例校は、本年4月に再編される3小学校、2中学において学習指導要領の枠を越えた英語教育を行う英語特区として12月21日に指定を受けることになりました。平成29年度から現在2人のALTを6人に増やし、3幼児施設1名、各校1人配置、小学校では5、6年生を対象に行っています英語活動を全学年に拡大いたします。また、中学校では通常の英語授業に加え、英語のみのコミュニケーションを図る授業を実施いたします。このことは、幼児施設から小学校、そして小学校から中学校へ英語教育の連携をスムーズに行い、より実践的なコミュニケーション能力を身につけて、将来にわたって和気町に貢献できるグローバルな人材育成を図ってまいります。

次に、1月8日に、学び館サエスタにおいて平成29年和気町成人式を挙行いたしました。本年成人となられた155名の新成人を対象に、当日は延藤永里子さんの力強い成人宣言に始まり、懐かしい友達や小・中学校の恩師の先生も駆けつけて、いつも笑顔の絶えない楽しい成人式となりました。

次に、1月18日、4日間の日程で台湾の教育旅行、報道の各関係者らを招いた初の訪日教育旅行のモニターツアーを実施し、町内の観光スポットや地元企業及び和気閑谷高校を見学いただき、今後のインバウンド推進に向けた様々な意見をいただいたところでもあります。

次に、1月23日、タウン情報おかやまレギュラーコーナー「地元愛を叫ぶ」という題材で片鉄ロマン街道の旧天瀬駅構内で行いました。この企画は、自治体の顔である県内の市町村長が地元の魅力をストレートにPRするコーナーで、今回の和気町企画では、鉄道跡を走れる全国でも数少ないサイクリングスポットの片鉄ロマン街道をレンタサイクルを利用して、四季折々のどかな自然風景とレトロな駅舎などを満喫してもらいながらメディア等を通じてPRしたもので、今月25日に発行されますのでぜひごらんいただきたいと思っております。

次に、1月29日、岡山市の旭川・百間川ランニングコースにおきまして、第6回「晴れの国岡山」駅伝大会が行われました。この大会は、県内市町村の対抗で男女9名の選手により9区間42.195キロを走る大会であります。和気町チームにおきましては、上位入賞を目指し、町内選手や和気町出身選手を郷土に呼び戻し、競技に臨みました。当日は、午後から雨となるコンディションでありましたが、和気町チームは、スタートから先頭集団に入り、その後、岡山市や倉敷市などに離されましたが、沿道の応援に力をもらいながら精いっぱい走った結果、25チーム中9位となり、市を除く町村チームでは1位となる優秀な成績となりました。

次に、1月30日に、町村会の岡山県との行政懇談会が開催され、伊原木知事を初め県の幹部に対して有害鳥獣に関する支援や英語特区の指定に伴う財政支援、県立和気閑谷高校へ全国募集を6名、普通科へ4名、キャリア探求科へ2名という枠を岡山県教委の認可をもらいながら和気閑谷高校の活性化を図ることで要望したところ

でございます。

次に、2月4日に、学び館サエスタにおきまして和気町青少年健全育成推進大会を開催いたしました。この大会は、夏休み中に町内の小・中学生により作成された明るい家庭づくり作文、青少年の明るく生きるポスターの優秀表彰等であり、また優秀作文の朗読もあわせて全校児童・生徒表彰も行き、青少年の健全育成に向けた取り組みを行ったところであります。

次に、2月5日に和気町・赤磐市合同結婚推進委員会を開催し、カップリングパーティーが和気の鶴飼谷温泉で開催され、男性15名、女性14名の参加でフリートーキング等を行ったところで11組のカップルが成立し、うち4組が和気町の方という結果となり、今後の動向が期待されるところであります。今回のように多くのカップルができたのは、初めてでございます。これがいい形でこれから成立していくことを期待しているところであります。

次に、平成28年度の一般会計決算見込み額につきましては、国勢調査の人口減により普通交付税が大幅に減額となったため、基金繰入金の解消が困難状況であります。しかしながら、平成27年度からの繰越金の2分の1に当たる1億5,000万円を積み立てていることから、黒字決算となる見込みであります。

なお、平成29年度の一般会計当初予算の編成状況につきましては、更なる交付税の減額等により、現在の予算要求額の歳出が9億3,000万円と5億円の財源不足となっており、非常に厳しい状況であります。

参考までに、人口減及び合併算定がえにより1億7,655万6,000円の減となっており、主な要因として、平成22年の国勢調査人口1万5,362人に対し平成27年は1万4,410人で、5年間で952人の減となったことが、影響としては大きな原因であります。

なお、決算見込みでは現在、財政調整基金繰入金2億2,000万円がまだ予算額として残っておりますが、今後も事業精査をしながら繰入金の減少に努めてまいりたいというように考えております。

最後になりましたが、昨年9月議会定例会以降、病氣療養しておりました前会計管理者の橘 誠君が去る1月25日に永眠いたしました。この場におきまして謹んで哀悼の意をささげます。なお、橘君の後任といたしまして、2月1日付で鈴木健治君が会計管理者兼会計課長に着任いたしておりますので紹介いたします。

(会計管理者 鈴木健治君「鈴木です。よろしく申し上げます」の声あり)

今後とも皆さんの力をかしていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

以上で諸般の報告とさせていただきます。

(日程第4)

○副議長(安東哲矢君) 日程第4、議案第1号工事請負契約の締結についてを議題とし、提出者の説明を求めます。

町長 大森君。

○町長(大森直徳君) それでは、本日提案いたしております議案第1号の工事請負契約の締結について提案理由の説明をいたします。

この議案は、平成28年度農業用施設災害復旧事業万能池災害復旧工事の工事請負を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号及び和気町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上、説明申し上げましたが、詳細につきましては、総務部長に説明させますので、ご審議、ご議決賜りますようよろしくお願いいたします。

○副議長(安東哲矢君) 次に、議案第1号の細部説明を求めます。

総務部長 岡本君。

○総務部長(岡本裕之君) 議案第1号説明した。

○副議長（安東哲矢君） これから議案第1号の質疑を行います。

質疑はありませんか。

6番 西中君。

○6番（西中純一君） 1億1,000万円、入札を開けてみたら4件あるんですけど、4者こう出とん、同じ額が。いろいろな悪い情報は、何もなかったですか。それだけです。

○副議長（安東哲矢君） 総務部長 岡本君。

○総務部長（岡本裕之君） 通常どおり入札を執行しました。

○副議長（安東哲矢君） ほかに質疑はございませんか。

2番 居樹君。

○2番（居樹 豊君） まず、細かい3点ほど。

1つは、今言われました7者ということで入札率もお聞きしましたが、この基準という、いわゆる指名基準、これが7者の中6者。これは、例えば金額が1億円以上であれば7者とか、1億5,000万円から1億円までだったら5者とか、何かそういう基準というのが、指名者数の基準、もしあればということで、なければそれはそれでよろしい、そういうお答えだけでよろしい。

それから、これはちょっと全般的な工事契約含めてですけども、ある町民の方からといいますか、何件か工事しながら、細かい工事であっても履行確認がもう一つ、大きいものであれば当然設計の施工管理がありましようけども、小さい例えば区の行政の要請分とかというピンキリがありますけども、履行確認がどこまでされとんかなというのを聞かれたけど、私もちょっとそこまでは。私もなかなか町の職員の方が逐一細かい、大きな工事の履行確認をされるのは見かけたことないんで、その辺ちょっと概略、細かいことはよろしいけども、その辺の考え方。

それから、今回このような設計図書、これは設計図書をつくった人はどこですか、参考までに。その3件。

○副議長（安東哲矢君） 総務部長 岡本君。

○総務部長（岡本裕之君） 最初の質問ですが、指名基準はあるのかということでございます。特には決めてはおりません。ただ、工事の大きい金額だとか、大きな土木工事だとかという安全性が求められるものは、全てでございまして、そういった中で実績がある業者に対して、大きなため池なんかは特に管理が必要でございまして。そういった地域において技術力を持っているというようなところ、特にそういった岡山県の審査基準等も参考にしながら選定をいたしました。

それから、履行確認ということでございますが、こちらにつきましては竣工検査ということで、都市建設課長があるいは事業課長が検査をしております、その成果についてはそれぞれ報告をいただいております。

それから最後ですが、設計につきましては産業建設部長の方からご回答いたします。よろしく願いいたします。

○副議長（安東哲矢君） 産業建設部長 南君。

○産業建設部長（南 博史君） 失礼いたします。設計を行いましたのは、岡山県土地改良事業団体連合会という組織の方で設計をいたしております。

○副議長（安東哲矢君） 居樹君、よろしいですか。

（2番 居樹 豊君「はい、わかりました」の声あり）

ほかに質疑ございませんか。

〔「質疑なし」の声あり〕

○副議長（安東哲矢君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

お諮りします。

議案第1号を、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○副議長（安東哲矢君） 異議なしと認めます。

したがって議案第1号は、委員会付託を省略することに決定しました。

次に、お諮りします。

議案第1号を討論を省略し、採決したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○副議長（安東哲矢君） 異議なしと認め、これから採決します。

議案第1号工事請負契約の締結については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○副議長（安東哲矢君） 異議なしと認めます。

したがって議案第1号は、原案のとおり可決されました。

以上で、本臨時会に付議されました事件は、全て終了しました。

閉会に当たり、町長から挨拶がございます。

町長 大森君。

○町長（大森直徳君） それでは、平成29年第1回和気町議会臨時会の閉会に当たりまして一言ご挨拶申し上げます。

本日提案いたしました契約1件につきましては、慎重にご審議、ご議決を賜り、まことにありがとうございます。

なお、現在4月からスタートします保育園、幼稚園及び小学校の再編に向けた作業も最終段階を迎える中、輝かしい歴史と伝統に幕をおろす園、校、そして希望に満ちた子供たちが笑顔で通園、通学できるよう新園、校の受け入れ態勢に最善の努力をしております。4月からは万全の態勢で管理運営を行い、この再編が教育の町和気町の新たなスタートになるよう、引き続き議員皆様方を初め町民皆様の更なるご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

そして、今後も和気町のまち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、地方創生への取り組みをより一層加速させ、深刻な人口減少を克服し、和気町の優位性を活かしたまちづくりを推進して、本町への新しい人の流れをつくり、町内で安定して暮らせるための雇用を創出し、若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるため諸施策に鋭意取り組んでまいります。

結びに、これからまだ寒暖の差が激しい日々が続くと思いますが、議員の皆様におかれましては健康に十分留意いただきまして、ますます町政発展のためにご活躍いただきますことをお祈り申し上げます。閉会のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

○副議長（安東哲矢君） これをもちまして平成29年第1回和気町議会臨時会を閉会します。

ご苦労さまでした。

午前9時30分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成29年2月6日

和気町議会副議長 安 東 哲 矢

和気町議会議員 当 瀬 万 享

和気町議会議員 柴 田 淑 子